



2025
令和7年 10

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は狛江市政策室へ

発行●**狛江市政策室**
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp
編集・制作●**特定非営利活動法人 k-press**
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743
Email=wacco@k-press.net

情報ツール活用をサポート

電話やスマホ（スマートフォン）は高齢者にも欠かせない。見守りや情報伝達ツールとして活用できるよう様々なサポート体制が用意されている。

スマホ相談所

令和6年4月から市役所ロビーで毎週月・金曜日（祝日・年末年始を除く）午後2時～5時に「スマホ相談所」を開設している。

スマホの基本的操作、インターネット検索、アプリのインストール、LINEの登録など、ちょっとした困りごとにシルバー人材センターに所属するスマホに詳しい相談員が相談に応じる。対象はスマホの使い方が不慣れな人で、相談は原則事前予約制。時間は1人30分まで。アンドロイド、iPhoneなど機種は問わない。

予約受付は☎3488-6735狛江市シルバー人材センター（祝日・年末年始を除く月～金曜日の午前9時～午後5時）。



スマホ相談所

電話・スマホ

電話訪問はとの会

「狛江電話訪問はとの会」は、一人暮らしの高齢者や外出が困難な障がい者など地域社会から孤立しがちな人に定期的に電話をかけて安否確認と孤独感の解消を図る活動を行っている。平成元年に設立、翌年から活動を続けている。

同会は、50代から90代の約20人が「活動者」として電話をかけて話を聴く活動を行っている。

「利用者」は概ね65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世

10月のシルバー催事記

*開催日・期間、開始時間、会場、電話番号（2回目以降は省略）、問い合わせ先の順。

♥2・16日 13:30 **歩こう会** こまえ苑 ☎3489-2422 地域包括支援センターこまえ苑

♥2・16・23・30日 13:30～15:30 **チームオレンジ野川ひとのわ** 野川のえんがわこまち ☎5438-2522 地域包括支援センターこまえ正吉苑

♥3・10・17・24・31日 14:00～15:30 **カフェ cafeひといき** ケアステーションMIRAI ☎5438-3565 あいとぴあ地域包括支援センター

♥9日 13:30～15:30 **さくらカフェ** こまえ正吉苑二番館、地域包括支援センターこまえ正吉苑

♥15日 10:00～12:30 **こまほっとカフェ** 狛江団地第一集会所、地域包括支援センターこまえ正吉苑



◆7◆

帯、日中に一人または外出が困難な障がいのある人などが対象で、60代から90代の延べ約60人が利用している。

活動者にとって利用者の感謝の言葉、前向きな姿勢などが活動の原動力になり、利用者は週1～2回の電話を楽しみにしているという。

利用者の安否が心配されるような場合は、社会福祉協議会に報告している

所、地域包括支援センターこまえ正吉苑

♥15日 13:00～15:00 **こまカフェ** こまほっとシルバー相談室 多摩川住宅、あいとぴあ地域包括支援センター

♥16日 10:00 **地域交流いきいき大会** エコルマホール、狛江市老人クラブ連合会主催

♥16日 13:30 **せせらぎカフェ** ふらっとなんぶ、地域包括支援センターこまえ苑

♥17日 13:30～15:30 **介護をされているご家族のおしゃべり会** 共生の家多麻、地域包括支援センターこまえ苑

♥21日 13:30～15:00 **狛江ケアラーの会（家族介護者の会）** こまえ正吉苑、地域包括支援センターこまえ正吉苑

♥24日 12:00～14:30 **こまばくこまえ工房**、あいとぴあ地域包括支援センター

同会では、日中話をする機会が少ない人に利用を呼びかけるとともに、活動者をさらに増やしたいと入会希望者を募集している。

利用の申し込み、活動の希望は☎3488-0294 狛江市社会福祉協議会電話訪問はとの会担当。

自動通話録音機

特殊詐欺を防ぐため「自動通話録音機」を狛江市では65歳以上の世帯に無償で貸し出している。

この装置は、本体が幅11.5cm、縦6.9cm、厚さ2.5cmで着信時に「振り込め詐

欺等の犯罪被害防止のため会話内容が自動録音されます」という警告メッセージを流して通話を録音、通話時間が20分を過ぎると通話を切るきっかけとなるチャイム音が鳴り、30分過ぎると「巧妙な詐欺電話が多発しています。ご注意ください」というメッセージが流れる。取り付けは電話回線と電話機の間



自動通話録音機

希望者は安心安全課窓口で申し込む。

問い合わせ ☎3430-1190 安心安全課 防災防犯係。

緊急通報装置（あんしんS）

狛江市は高齢者が身体の不調など緊急の状態になった場合、事前に登録した親族や知人などに通報する緊急通報装置（あんしんS）の設置（貸与）費用と使用料の助成を行っている。

対象は概ね65歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯、日中に同居家族が不在がちな世帯の人で、NTTの回線を利用している場合。

申し込みは高齢障がい課で申請する。

問い合わせ ☎3430-1251 高齢障がい課 高齢者支援係。

100歳以上が60人、これからも健やかに

65歳以上は19,931人、人口の24.3%

健康と長寿を祝う会 1,013人が参加

狛江市健康と長寿を祝う会が9月14日（日）にエコルマホールで地域

別に午前と午後2回の2回に分けて催され、市内の80歳以上の高齢者約7,600人のうち1,013人が参加した。

15日（月）の「敬老の日」にちなんで、高齢長寿と健康を祝い、式典と芸能公演を通じて憩いの場を提供しようと催している。

式典には松原俊雄市長、狛江市民生委員児童委員協議会代表会長の三角佐智子さん、老人クラブ連合会の中村修身会長、狛江市社会福祉協議会の高木光会長、三角武久狛江市議会議長が参列。松原

市長が「市内には100歳以上の高齢者が60人を数えます。みなさんも元気に100歳を目指してください」などと祝いの言葉を述べた。

アトラクションではセニョール玉置さんのものまねショー、山本リンダさんの歌謡ショーが行われ、参加者たちは生の舞台を楽しんでいた。



挨拶する松原市長

松原市長が敬老訪問 104歳ら3人と談笑

松原俊雄市長が8月20日（日）、3人の高齢者宅を訪問、長寿の秘けつや近況などを尋ねて花束を贈るとともに「これからも健やかに過ごして



高橋さん



小川さん



石黒さん

ください」と激励した。

訪問を受けた中和泉の高橋権三郎さん（104）は家の周りを散歩するなどアクティブで規則正しい日々を過ごしておりよく歩き、よく動き、毎日楽しく生きるのが長寿の秘けつだという。

岩戸南の小川久子さん（99）は俳句を詠み、新聞を隅々まで読むのが楽しみ。好き嫌いなく食べ、プラス思考でいるのが長寿の秘けつだという。

猪方の石黒カネさん（100）は食欲が旺盛で近所に住む90歳の妹と話をするのが好きだという。長寿の秘けつは日常生活の中に運動があり、食欲もあることだという。

9月1日現在の狛江市の65歳以上の高齢者は19,931人（男8,600人、女11,331人）で前年より7人増え、人口の24.3%を占める。